

事例名称	倉敷中央病院ESCO事業
ESCO事業者	高砂熱学工業(株)

設備概要	契約電力	4,200kW	空調設備	ターボ冷凍機
	階数	地上12階	冷凍容量	400RT×1台
	延床面積	106,564㎡	空調方法	エアハンドリングユニット
	受電電圧	2,200kV		

## 省エネルギー手法

冷熱源システムの運用改善	高効率ターボ冷凍機の導入に伴い、熱源機の運転優先順位を変更し運用の効率化を図る
空調機インバータ化	一部の空調機に対して、ファンにインバータを設置し動力を削減する。
中央監視・エネルギー群管理	機器毎・建物毎・系統毎のエネルギー消費量を見える化し、運用改善を実施しエネルギー低減を図る。

- ファイナンス** 無し
- 支援策の利用** 住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業 (BEMS導入支援事業)
- 契約方式と契約期間** ギランティード・セービングス契約 3年間

### 使用した省エネ関連機器例



### 施主受益(セールスポイント)

エネルギー消費量・CO<sub>2</sub>排出量の削減(節約効果の実測結果は、現在検証中)

### 施主コメント

BEMSの導入により、電気やガスの使用量を区分毎に計量でき、それを分析する事で省エネルギー対策を容易に立案できるようになった。ESCO実施で、省エネルギーが保証され、実績をあげられるので、これを契機に今後職員が一丸となって省エネルギーを一層推進していきたい。

### 導入時の問題点とその解決策

病院という建物用途上、空調停止及び更新に伴う停電作業は無理な状況のなか、病院関係者との連携を密にして、工程を調整し定期保守の停電期間を利用した施工スケジュールにより、工事を実施できた。

CHECK DATA

## 改修前後データ

	改修前 (基準消費量)
	電気 [kWh]
合計	251,615
一次エネルギー消費量 (GJ/年)	2,361

	改修後 (実測又は予想消費量)
	電気 [kWh]
合計	247,491
一次エネルギー消費量 (GJ/年)	2,322

## 省エネ効果

